

はじめに

平成30年度から2年間の移行期間を経て、令和2年4月から新学習指導要領が小学校において全面実施になり、公教育における新しい外国語教育が本格的に進められています。各小学校、教育委員会等におかれましても、研修を重ね、様々に工夫され、外国語教育の推進に御尽力いただきてまいりました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、長期の臨時休業や徹底した感染予防対策など、各学校ではこれまでにない対応が求められる中、外国語教育をどのように進めていけばよいのか、不安を感じられた先生方もいらっしゃったことと思います。

県教育委員会としましては、今年度「英語教育推進事業」にて、昨年度に引き続き、津市立南立誠小学校をモデル校に指定し、今年度から使用されている教科書の有効活用、Small Talk の在り方、パフォーマンステストの活用、ICT の活用等、小学校高学年における指導の在り方や評価についての研究を行いました。

本冊子では、モデル校での取組をもとに、小学校外国語教育の在り方について、講師の講評、公開授業の指導案等を掲載しました。

本実践事例集を授業や研修会等で積極的に活用していただき、児童生徒が積極的に英語でコミュニケーションを図る力の育成を一層進めていただけるよう願っています。

令和3年3月
三重県教育委員会